

令和6年度事業計画について

1 事業について

本会は、規約第2条の目的を達成するため、岡崎市を中心として次の事業を行う。

- (1) 地球温暖化防止に関する市民や事業者などへの啓発・教育に関すること
- (2) 地球温暖化防止に関する事業の推進に関すること
- (3) 岡崎市環境基本計画のプロジェクトに関すること
- (4) その他、地球環境の保全に関すること

2 事業計画

(1) グリーンカーテン事業

市内施設等において、グリーンカーテン（ツタ植物等で窓を覆い遮光・断熱することで熱中症対策や省エネ効果を期待）作りを実施し、地球温暖化防止に関する環境啓発を行う。

(2) お鍋ずっと温か 鍋布団でエコを目指す

鍋布団は、保温効果や余熱調理が期待できる。これにより、加熱時間を短縮することができ、エネルギー使用量や光熱費の削減につながる。鍋布団作りを実施し、日常生活の見直しを考えながら、地球温暖化防止に関する教育を行う。

(3) ぶらつきょろりん

のんびり歩くことにより、車で素通りする場所で新しい発見を体験することで、歩く楽しみを味わってもらい、普段から車に乗らずに歩くことにシフトして、車から排出されるCO₂の削減を図る。

(4) MMB（皆、もっと、バスに乗ろう！）岡崎

普段は車による恩恵が大きい街岡崎市だが、移動手段に路線バス利用を取り入れることにより、個々の車利用の機会を減らし、温室効果ガス排出の減少に貢献する。路線バス利用を企画、立案し、冊子（チラシ、ガイドブック）を作成する。

(5) エコドライブコンテスト

日常生活に欠かせない移動手段の大半を自動車が占めている。エコドライブは燃料消費量の削減、CO₂排出量の削減、交通事故の予防等様々な効果が期待できる。そこで、エコドライブの知識を実際に運転しながら学び、地球温暖化防止に関する啓発や教育を行う。

(6) 再発見！環境フォトコンテスト 2024

市街化の進展等により自然が減少している。記録が残る「写真」を通して、市民に環境を意識してもらい、自然を学び、地球温暖化防止に関わる活動のきっかけづくりを推進する。

(7) カーボンニュートラル貢献施設見学会

持続可能な社会の実現に向けた取組みを行う企業・団体等の先進施設を見学する。市民レベルでも身近なエネルギーの消費やモノの使い方の工夫でカーボンニュートラルに貢献できることへの意識向上を図る。

(8) 防止隊だより事業

本会のイベントをはじめ、地球温暖化対策に関連する情報を広く対象に伝えるため毎月発行する。会員相互間の理解を深めることや、産官民連携の市民団体として、ゼロカーボンシティ

の実現に向け、市内外団体間での防止対策をきっかけとした連携の強化や発展に役立てる。

(9) ウェブ運営&活用事業

防止隊 YouTube チャンネル、防止隊だより、市民活動情報広場等の総合的な運用により、各主体に働きかけを行う。これまで蓄積してきた各種情報を活用して、若い世代及び地球温暖化防止への潜在的貢献度の高い層に活動の魅力紹介や関心のある情報の紹介等でアプローチを行う。

(10) イベント参加事業

広く市民に地球温暖化対策に関する意識啓発や教育を実施するため、市内で開催される市・法人賛助会員主催等のイベントに出展する。自転車発電や手回し発電体験のほか、防止隊活動の紹介や会員勧誘を行う。

(11) 学生会員養成事業

地球温暖化防止に資する活動に取り組む、市内学生、団体、サークル等へ支援を行い、若い世代の活動や発想を活用し、地球温暖化防止活動をより広く認識してもらう。

(12) 劇団シンデレラ公演共催事業

市内施設等において、SDGs や環境問題を題材にしたミュージカル公演を共催で実施する。実施者は一宮市の団体「劇団シンデレラ」。団員には子供も在籍しており、幅広い年齢層に対して、地球温暖化防止に関する啓発や教育を行う。

(13) 額田木の駅プロジェクト支援事業

間伐は森林の成長に応じて樹木の一部を伐採し、過密となった林内密度を調整する作業である。間伐により、光が地表に届き、下層植生の発達が促進され森林の持つ多面的機能が増進し、地球温暖化の主な原因である CO₂ を効率的に吸収でき、地球温暖化の防止と環境の保全に貢献する。そこで市内額田地区を中心に間伐の促進活動を実施する「額田木の駅プロジェクト」を支援し、間伐の促進に寄与する。

(14) 会員研修会

会員間の交流を図るとともに、地球温暖化対策、気候変動等の知識を深め、会員の資質向上、防止隊活動の活性化を目的とする。個人会員だけでなく、法人賛助会員の方も参加しやすい研修会を企画、検討する。

(15) その他

地球温暖化防止に資する事業について、役員会において承認されたものを行う。